

本体部品

部品表

品 名	数量	品 名	数量
ベース	1	補強プレートA	1
可動アーム	1	補強プレートB	1
アーム	1	固定プレート	1
モニター取付金具	1	変換金具A	2
固定金具	1	変換金具B	2

袋詰部品表

品 名	数量	
組立ネジ(特大) M8×150	1	
組立ネジⒺ M8×75	1	
組立ネジⒸ M5×35	1	
組立ネジⒶ M5×10	8	
六角ナット M5用	8	
ケーブルホルダー	1	
連結金具	1	
スペーサー	2	
角度固定金具	1	
クッションⒹ	1	
クッションⒺ	1	
六角レンチⒹ	1	
六角レンチⒶ	1	
六角スパナ	1	

モニター取付部品

品 名	数量	
モニター取付ネジ M4×14	4	
スプリングワッシャー M4用	4	
ワッシャー M4用	4	
モニター取付ネジ M6×16	4	
モニター取付ネジ M6×20	4	
スプリングワッシャー M6用	4	
ワッシャー M6用	4	
樹脂ワッシャー Φ15×5mm厚	4	

上記のネジが適合しない場合は、モニターメーカー
にネジ穴のサイズを確認し、ホームセンター等で
別途お求めください。

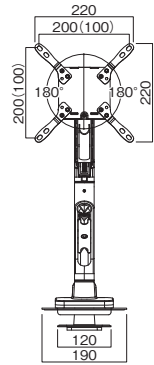
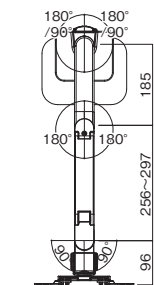
組み立てを始める前に

- 別紙の安全上のご注意を必ずお読みください。
- 組み立て作業をする場所は、カーペットの上や、毛布などを敷いて床や製品を傷つけないように注意してください。
- 組み立てる前に必ず、部品表と完成図を確認してください。

※イラストは見やすくするために誇張、省略、補助線の追加をしており、実物とは多少異なります。

寸法図

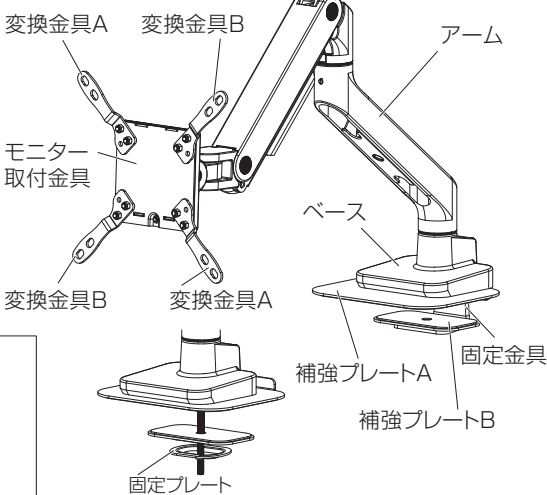
※単位はミリメートル



■質量:約5kg

■耐荷重
モニター取付部:
2~20kg

完成図



穴固定

クランプ固定

マークの見方



必ず守って組み立て
てください。



特に注意して、組み立
てください。

※組み立てには、プラスドライバー(中型)をご用意ください。



必ず2人以上で組み立ててください。



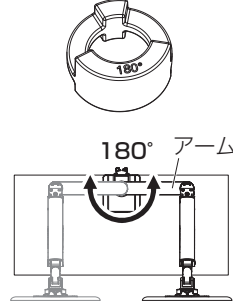
電動ドライバーは使用しないでください。

2 ベースにアームの取付

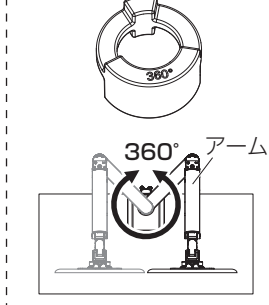


角度固定金具の取付向きでアームの角度制限の
調節ができます。

180°と記載がある面
を上にとするとアームが
180°までに制限されます。



360°と記載がある面
を上にとするとアームがの
角度調節の制限がなくなります。



- ①角度固定金具の向きを選んでベースに取り付けます。
- ②アーム背面のネジを緩めます。
- ③アームをベース上部に差し込みます。
- ④アーム背面のネジを締め込みます。
(締め付け過ぎるとアームの可動が固くなります。)

②

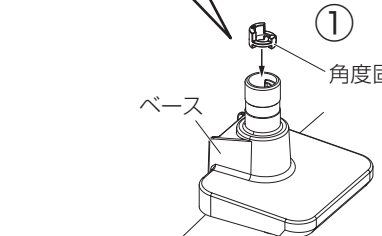
六角レンチⒶ

④

六角レンチⒶ

アーム

ベース



①

角度固定金具

3 アームに可動アームの取付

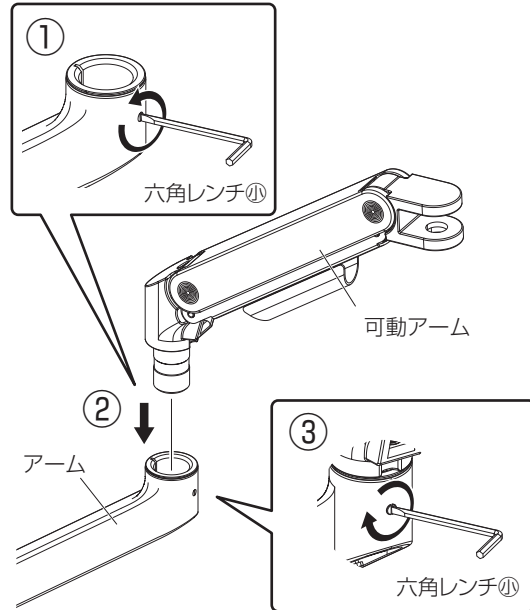
- ①アーム前面のネジを緩めます。
- ②可動アームをアーム上部に差し込みます。
- ③アーム前面のネジを締め込みます。
(締め付け過ぎるとアームの可動が固くなります。)

①

六角レンチⒶ

②

アーム



可動アーム

六角レンチⒶ

4 可動アームにモニター取付金具の取付

- ①モニター取付金具にスペーサーを取り付け、可動アームに差し込みます。
- ②可動アームの下から連結金具を差し込み組立ネジで締め込みます。
- ③モニター取付金具のネジを調整しモニター取付金具の角度を垂直にします。
- ④モニター取付金具のつまみネジを外しモニター取付プレートを取り外します。

①

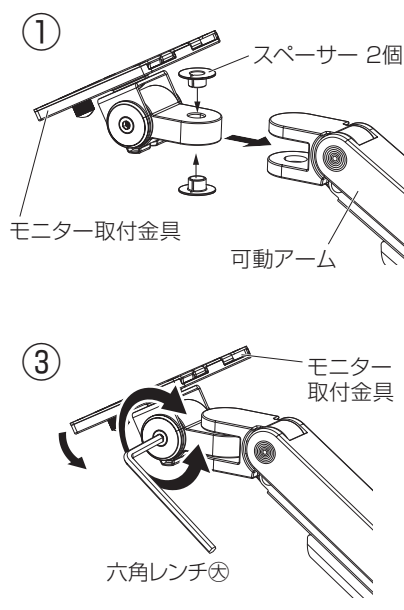
スペーサー 2個

モニター取付金具

③

モニター
取付金具

六角レンチⒹ



②

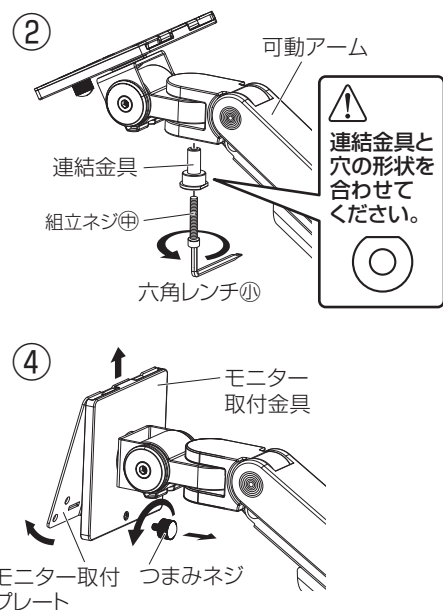
連結金具

組立ネジⒸ

④

モニター
取付金具

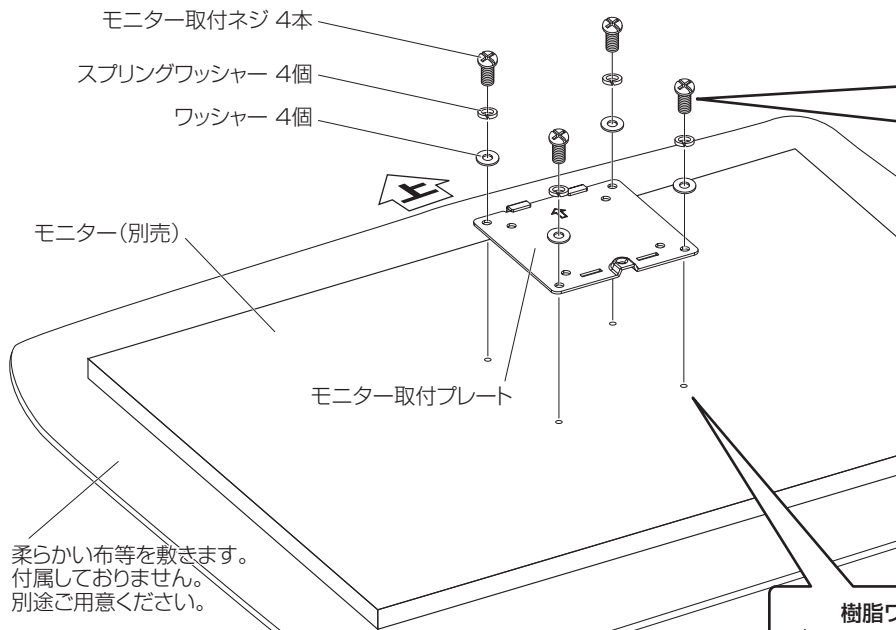
モニター取付
プレート



⚠
連結金具と
穴の形状を
合わせて
ください。

5 モニター取付プレートの取付

凹凸のない平滑な場所に柔らかい布等を敷き、床や製品等が傷つかないように注意し、モニター取付プレートをモニターの背面に取り付けます。

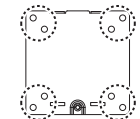


 モニターの上下とモニター取付プレートの上下に注意して取り付けてください。
※モニター取付プレートの矢印マークでご確認ください。

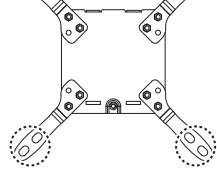
！ モニター取付部品

モニター取付ネジ、スプリングワッシャー、ワッシャーのサイズに注意してください。

モニター取付プレートで取り付ける場合



変換金具で取り付ける場合



M4サイズを使用

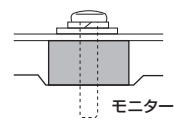
M6サイズを使用

モニター取付部品のネジが合わない場合は、モニターメーカーにネジ穴のサイズを確認し、ホームセンター等で別途お求めください。

- モニター取付ネジでモニター取付プレートを固定する際、掛かりが浅い場合は、使用しないでください。
- 長すぎるネジを使用するとモニター内部の基板を破損する恐れがあります。

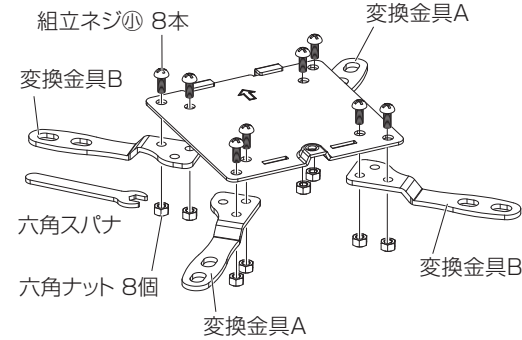
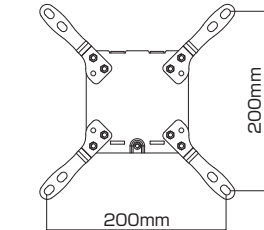
 樹脂ワッシャー ※必要な場合のみ

モニター背面の突起物が干渉する場合、ネジ穴周辺かくぼんだ形のものや、モニター取付ネジの長さが長い場合は最適な樹脂ワッシャーをお使いください。

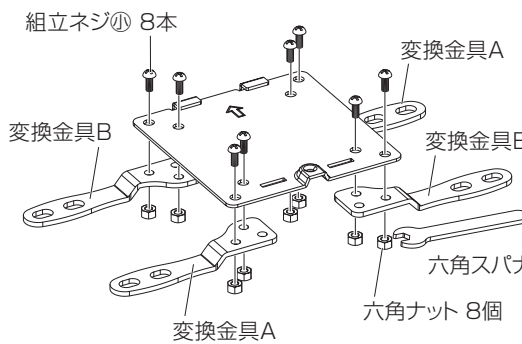
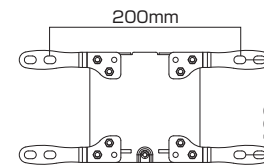


 モニター背面の取付ピッチが200×200mm、200×100mmの場合はモニター取付プレートに変換金具A / Bを取り付けます。
※モニター取付プレートの表裏に注意して取り付けてください。

200×200mm

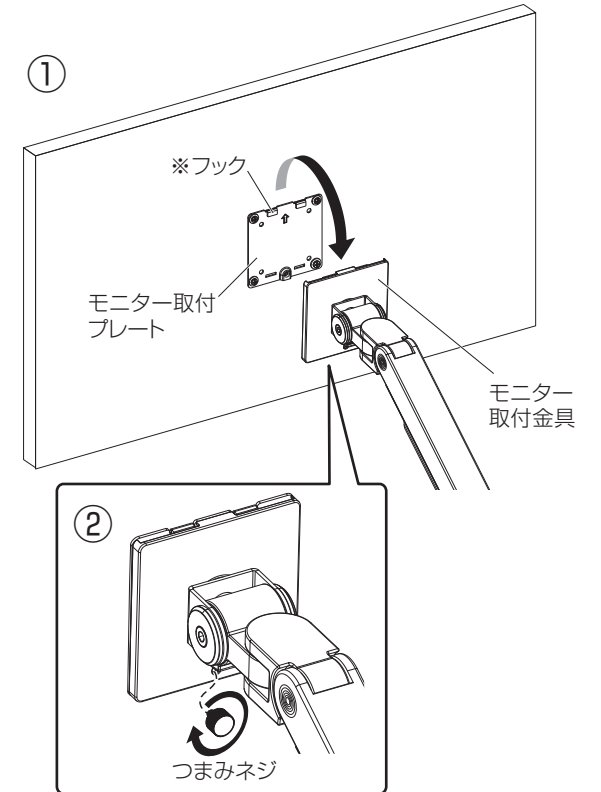


200×100mm



6 モニターの設置

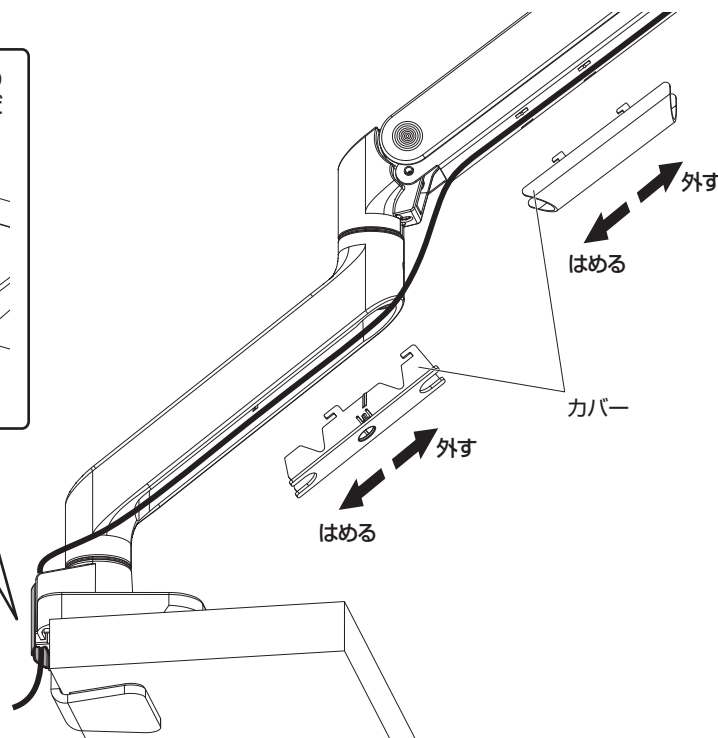
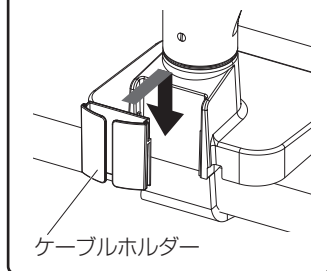
- ①モニター取付プレートのフックをモニター取付金具に引っ掛けます。
- ②④で外したつまみネジでモニター取付プレートしっかりと固定します。



7 配線の収納

図のように配線後にカバーを取り付けます。

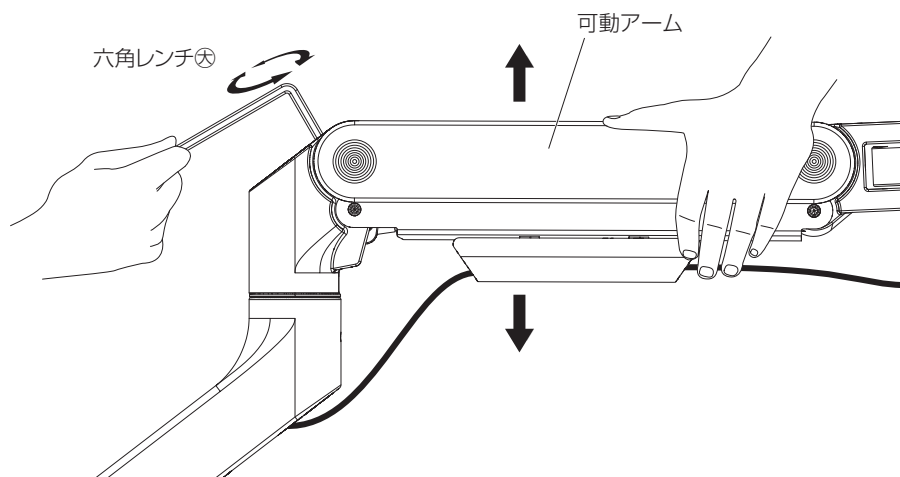
 ケーブルホルダーを取り付け配線をまとめてください。



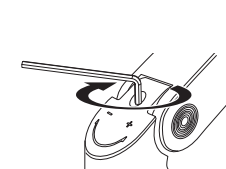
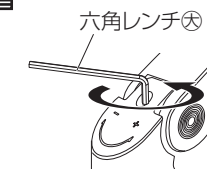
可動アームの調節

可動アームが水平な位置で保持できるようにボルトを調節してください。

 可動アームは水平状態が基本位置です。基本位置での使用を推奨します。



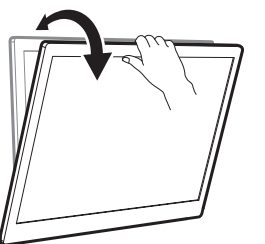
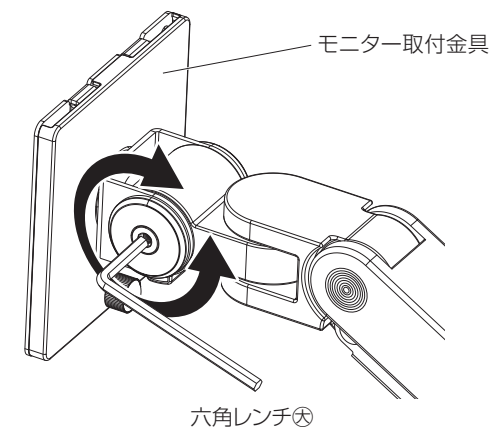
 モニター位置を上げる モニター位置を下げる



 締め付けすぎに注意してください。

モニターの角度調節

モニター取付金具の動きが固すぎたり緩すぎたりする場合はネジを回して調節してください。



 締め付けすぎに注意してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

●破損、人身傷害の危険を防止するために、必ず以下のことをお守りください。

 **警告** 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容

 **注意** 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに「軽度な傷害を負う可能性または物理的損害のみが発生する可能性が想定される」内容

 **重要なお願い** 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに「製品の故障・劣化・破損が発生する可能性が想定される」内容

 **警告**

●製品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。

製品の変形や破損、落下などを引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

●弊社HPにて取り付け確認済みのモニター、及び背面ネジ穴部の強度が十分確保されているモニター以外は取り付けしないでください。

製品の破損や、モニターの破損 / 落下などを引き起こす原因になります。

●壁面への取り付けの有る製品の取り付けは、工事専門業者に依頼し、壁面の状況に合わせた適切なネジ等を使用して取り付けてください。

製品の落下などを引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

●揺れや振動の多い場所の壁面への取り付けはおやめください。

製品の落下などを引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

●床面と垂直でない壁面 / 水平でないデスクへの取り付けはおやめください。

製品の落下などを引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

●強度が十分でない壁面 / デスクへの取り付けはおやめください。

製品の落下などを引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

●製品にもたれたり、ぶら下がったり、ゆすったりしないでください。

製品の変形や破損、落下などを引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

— 組立設置する際の警告 —

●ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。

製品の変形や破損、製品の部品やモニターの落下などを引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

— 使用する際の警告 —

●乱暴な取り扱いや壁面 / デスクへのモニター取り付け以外の用途で使用しないでください。

製品の変形や破損、落下などを引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

●取扱説明書に記載されている耐荷重より重い物は設置しないでください。

製品の変形や破損、落下などを引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

●使用中にジョイント部分やネジ部分のゆるみ、がたつきが生じた場合は締め直してください。

締め直してもがたつきが直らない場合は、使用を中止してください。

ゆるみやがたつきのあるまま使用すると、製品の変形や破損、製品の部品やモニターの落下などを引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

 **注意**

— 角度を調節する際の注意 —

●角度を調節する場合は、モニター付属の説明書等で強度のある部分をご確認いただき、その部分を持ってゆっくりと動かしてください。
強度が不十分な部分を持って可動すると、設置したモニターが破損する恐れがあります。

●角度を調節する場合は、モニター本体に急激な負荷がかからないようにゆっくりと動かしてください。
モニターの破損を引き起こす原因になります。

●角度を調節する場合は、可動範囲に人や物がないかを確認をしてから動かしてください。
可動範囲内の人や物にぶつかり、けがや物の破損の原因になります。

●可動部の隙間に手や指などをいれないでください。
けがの原因になります。

 **重要なお願い**

●屋外への設置や水濡れの危険性がある場所への設置は避けてください。

製品の金属部のさびや可動部の故障、劣化の原因になります。

お手入れの仕方

美しい状態でお使いいただくために、時々柔らかい布で、から拭きしてください。

汚れが著しい場合は、中性洗剤を5～6倍に薄めたもので拭き取り、洗剤が残らないように水拭きしたあと、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。

アルコールやシンナー系溶剤を使用したり、濡れたまま放置したりしていると、製品の変色や劣化の原因になるばかりか、製品の性能にも影響いたします。

●取り付け不備、取り扱い不備、または天災による事故損傷については、弊社は責任を負いません。

●この製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書、安全上のご注意も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにご注意ください。

●取扱説明書、安全上の注意を紛失された場合は、弊社HPからダウンロードしてください。

発売元	 ハヤミ工業株式会社	本社	〒529-0498 滋賀県長浜市木之本町黒田313-2	TEL. 0749-82-4334
		東京支店	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-11-12	TEL. 03-3664-2484
		大阪支店	〒550-0011 大阪市西区阿波座2-4-17	TEL. 06-6535-3450
		仙台営業所	〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-4-30 ビジネスセンタービル	TEL. 022-262-8939
		名古屋営業所	〒460-0022 名古屋市中区金山1-4-4 タツミビル	TEL. 052-339-2291
		福岡営業所	〒812-0024 福岡市博多区綱場町5-28 さかえビル	TEL. 092-281-7838

輸入元	 ハヤミ通商株式会社	〒550-0011 大阪市西区阿波座2-4-17	TEL. 06-6535-2882
-----	--	--------------------------	-------------------

MADE IN CHINA
モニターアーム

お願い ※改良のため、仕様及び外観は予告無く変更することがあります。ご了承ください。
※運送破損、部品欠品、製造不良などの事故等が発生した場合、本体に記載されています型番とロットナンバーをお手元にお控え頂きご連絡くださいますようお願いいたします。